

令和5年度 事業報告書

(2023年6月1日～2024年5月31日)



一般社団法人
千代田区観光協会

目 次

1	地域との連携及び支援事業	3
	(1) 地域関係団体イベントとの連携・支援	
	(2) 地域観光団体等との連携	
2	観光資源磨き上げ創出事業	6
	(1) 観光資源磨き上げ創出事業	
3	観光イベント事業	7
	(1) さくらまつり	
	(2) 納涼の夕べ	
	(3) 東京大回廊写真コンテスト	
4	観光情報発信事業	11
	(1) ウェブサイト運営	
	(2) 外国人向け情報発信	
	(3) ガイドブック制作	
	(4) 観光案内所の運営	
	(5) 東京マラソンEXPO出展	
	(6) 皇居乾通り一般公開への協力	
5	観光人材育成事業	14
	(1) 観光ガイド団体等との連携	
6	観光協会推進事業	15
	(1) 会員交流会の実施等	
	(2) 会員の事業PRの支援	
	(3) 地域ブランドの企画・販売	
	(4) 観光拠点施設運営	
	(5) 観光行事等に関する後援等	
	(6) 観光企画造成	
	(7) 社員総会・理事会の開催	
7	管理運営	19
	(1) 事務局人件費	
	(2) 事務局の維持管理	

1 地域との連携及び支援事業

(1) 地域関係団体イベントとの連携・支援(補助・拡充)

□事業概要

千代田区内で行われる各種伝統行事や地域のイベント等を観光資源と捉え、関係団体と連携し、広域的にPRを行うとともに、プレスリリースやニュースレターなどでマスメディアに発信しました。

□実施事業

(1) 季刊発行のガイドブック

区内及び近隣区の観光案内所や会員ホテルのほか、秋と春はJR東日本、東京メトロ、都営地下鉄の各駅で配布し、幅広く千代田区をPRしました。

【実績】

- ・秋ガイド制作 9月 123,000部(昨年 123,000部)
- ・冬ガイド制作 11月 18,000部(昨年 18,000部)
- ・春ガイド制作 3月 134,000部(昨年 134,000部)
- ・夏ガイド制作 5月 6,000部(昨年 8,000部)

(2) 地域イベントのプレスリリース・PR

地域イベントや観光情報等についてプレスリリース・ニュースレターの作成を行い、新聞、テレビ、雑誌等のマスメディアに発信しました。

【実績】

- リリース 7件(昨年4件)
- ニュースレター 6件(昨年8件)

(3) 観光大使リラックマ出演経費

地域を盛り上げるためのイベントなどに、千代田区観光協会観光大使リラックマが出演する経費を一定の条件のもと支援しました。

【実績】 着ぐるみ出演 3件

(4) 各種イベント・観光スポット撮影

ウェブサイトやプレスリリース等で発信するための素材を撮影しました。春には初めて千鳥ヶ淵緑道でドローン撮影を行いました。

□決算額：20,741,080円(予算額24,007千円)

地域 PR 実績

6月	プレスリリース	東京の中心で見られる光の絶景 希望や平和への願いを届ける「皇居千鳥ヶ淵 灯ろう流し」 今年も2夜連続開催、2,000個の灯ろうは6/20より申込開始
7月	ニュースレター	フツウのピアガーデンにはもう飽きた！？ オトナ女子へ贈る、観光協会職員厳選 一味異なる千代田区内のピアガーデンズ ポット5選
7月	プレスリリース	2023年も「皇居千鳥ヶ淵 灯ろう流し」を開催 2日間で約8,700人が来場、2,000個の灯ろうが放たれて希望や平和への願いを 届ける
8月	ニュースレター	親子で楽しく、学びながらおでかけ。霞が関・神田・神保町おすすめ一日コース 夏休みは歴史と文化、サブカルチャーが集まる千代田区で「自由研究」のテーマ 探しをしよう
9月	ニュースレター	見ごろは春だけではなかった！実は秋にも美しい「バラ」。千代田区観光協会職員 が選ぶ、東京・千代田区内で堪能できる「秋バラ」スポット3選
10月	ニュースレター	秋のおさんぽガイド「アキメク！千代田2023」発刊記念！ 観光協会職員が厳選！本、スポーツ、楽器、カレー、多様な個性を持つ専門店 街、秋のイベント5つをご紹介します！
11月	プレスリリース	千代田区×徳川家康プロジェクト「家康、千代田城入城」発足！～実はピンと来 ない人も多い、徳川家康のおひざもと～
11月	プレスリリース	リラックマたちが家康に変身?!「おでかけぬいぐるみキーホルダー」第2弾 キー ロイトリが11/14(火)より発売開始。 さらにリラックマたちの「家康風コラボメニュー」も登場！
11月	プレスリリース	東京駅周辺イルミネーションガイド『CENTRAL TOKYO ILLUMINATION ガイ ド2023』発刊記念 シャンパンゴールド色のLED 約120万球や、昨年420万 人が訪れたカラフルな光など他では見られない！ イルミネーションが密集する千代田区が厳選、オススメ5スポット
2月	ニュースレター	パンシェルジュでパン好きモデルのパン野ゆりさん厳選！ 春のおさんぽはパンを相棒に！「ちよだのパン名店」5選
3月	プレスリリース	東京・千鳥ヶ淵を中心とした「千代田のさくらまつり」3月22日(金)～4月2日 (火)の12日間、今年も開催
4月	ニュースレター	日本初の女性弁護士・三淵嘉子さんも通ったかも!? お茶の水～神保町界隈の老舗店、ぶらぶら歩きのススメ
5月	プレスリリース	初となる「山王祭 楽しみ方ガイド」発刊記念 千代田区観光協会が見どころ満載の「山王祭」からおすすめスポットを厳選

(2) 地域観光団体等との連携(自主・継続)

事業内容

これまで区内大学・専修学校等と連携し、学生による観光マップや観光PR動画の制作協力や、千代田区の水辺の資産である川を活用する団体が実施する神田川・日本橋川活用事業への支援などにより、区の魅力を発信してきました。

新たな千代田区の魅力をアピールする地域の観光団体等とも連携、協力を進めました。

決算額：230,000円（予算額：700千円）

2 観光資源磨き上げ創出事業

(1) 観光資源磨き上げ創出事業(補助・新規)

□事業内容

昨年放映された大河ドラマ「どうする家康」(NHK)で主人公徳川家康が話題となったことから、千代田区と深い関わりのある徳川家康をテーマとしたプロモーションを行い、多くの方に千代田区を訪れ、区内を回遊してもらうきっかけとしました。

□実施事業

(1) 謎解きイベント「ちよだ謎解き 江戸をつらぬく破魔の弓矢」

期間 令和5年11月10日~12月10日

参加費 500円 キット販売数 3,435部

(2) 歴史漫画『家康、千代田城入城』の制作

発行部数 5,000部 発行日 令和5年12月1日

作:すずき 孔 歴史監修:平山優・柴裕之

(3) インフルエンサー「ヨッピー」によるプロモーション

徳川宗家当主と行く!千代田区の徳川家康聖地巡礼ツアー!

出演 徳川宗家第19代当主 徳川 家広

掲載開始日:令和5年12月1日

(4) 「歴史人」のウェブサイト特別記事制作

「遠い目症候群」“家康、千代田城入城”スペシャル!

出演 Mummy-D、KOHEI JAPAN

掲載開始日:令和5年11月14日

(5) 歴史特別講演「家康、千代田城入城」

令和5年12月3日(日) /ポニーキャニオン3階イベントスペース

講師 平山優・柴裕之 来場者数 89名

(6) 小中高校生向け特別授業の実施

「歴史を通じ感じる、千代田区のなりたち」

令和6年3月10日(日) /日比谷図書文化館日比谷コンベンションホール

講師 平山優 来場者数 81名

□決算額:19,972,516円(予算額:20,000千円)

3 観光イベント事業

(1) さくらまつり(補助・継続)

□事業概要

東京の桜の名所として国内外に著名な千鳥ヶ淵を中心に「千代田のさくらまつり」を地域の関係団体の協力・連携のもと、来場者の安全が確保される形態で、千代田区と開催しました。

【開花状況】 3月30日～咲き始め 【満開日】 4月5日～7日

□実施時期：令和6年3月22日（金）～4月7日（日）

※期間は当初4月2日（火）までのところ桜の開花状況に合わせ延期

□実施事業

(1) 千鳥ヶ淵緑道のライトアップ【延長あり】

千鳥ヶ淵緑道の桜並木を18時～22時にLEDでライトアップしました。また初日は点灯式をボート場で行いました。

(2) 千鳥ヶ淵緑道の車両通行規制と警備員の配置【延長あり】

千鳥ヶ淵緑道の花見客の安全確保のため期間中の9時～22時に警備員を配置するとともに、車両の通行規制を実施しました。

(3) AIカメラの設置【延長あり】

千鳥ヶ淵緑道、九段坂公園内に複数台AIカメラを設置し、来場者の人数を計測しました。また、撮影したデータをAIが分析、会場内の現在の混雑状況を協会のウェブサイトに掲載し、混雑緩和を促す情報提供に活用しました。

千鳥ヶ淵緑道来場者数 約23万人（昨年：約40万人）

(4) 案内所・販売所の設置

千鳥ヶ淵への来場者向けに、ガイドマップ等の配布や観光案内を行いました。また、観光協会オリジナルグッズを販売しました。

(5) リアル謎解きゲーム「怪盗ブロッサムからの手紙」

観桜客の区内回遊を促すイベントとして、謎解きゲームを実施しました。

実施期間 3月18日～4月22日 参加費 無料

飯田橋エリア 8スポット・10問 配布数 約8,000部

(6) 春の千代田、いいところ投稿キャンペーン！ (Instagram キャンペーン)
(新)

千代田区内の街中で撮影した写真に#いいところ千代田をつけて Instagram でシェアしてもらう企画。素敵な写真や動画を投稿してくれた方には、豪華景品をプレゼントしました。

実施期間 3月18日～4月16日

投稿数 286 投稿

(7) 「千代田のさくらまつり」2024 シンボルロゴキャンペーン(新)

シンボルロゴをあしらったポスターやステッカーを作成しました。さくらに関するイベントや商品の販売にあたり、イベント会場や施設・店舗の店頭やレジ前など掲出してもらい、千代田区全体でさくらまつりを盛り上げているようにしました。参加店は観光協会ウェブサイト上のデジタルマップへの掲載も同時に行いました。

実施期間 3月5日～4月15日

参加施設 55 施設

(8) 千代田よりみち trip (新)

千鳥ヶ淵緑道を訪れる観桜客を主な対象に、さくらを楽しんだ後、地元を知り尽くしたガイドが周辺の観光スポットや飲食店、お土産店などを案内して歩く「地域回遊ツアー」を行いました。「千代田区観光ガイド連絡会」に所属する地域ガイド団体の協力を得て、市ヶ谷・半蔵門・神田神保町・皇居東御苑などの多様なツアーを催行しました。

実施期間 3月22日～4月2日

ツアー数 44 本 (日 24 / 英 20) 参加人数 218 名 (日 147 名 / 英 71 名)

□決算額：117,225,474円 (予算額113,002千円)



(2) 納涼の夕べ(補助・拡充)

□事業概要

昭和33年第1回の開催以来、お濠を活用し千代田区の夏の風物詩となっている「納涼の夕べ」を「皇居千鳥ヶ淵 灯ろう流し」として、区営千鳥ヶ淵ボート場において昨年に引き続き2日間開催しました。近年は観覧者も増え、インバウンドにも人気のイベントとなっています。

□実施日：令和5年7月26日（水）・27日（木）の2日間

□実施内容

(1) 船上贈り灯（抽選）

参加者はボートに乗船し、灯ろうを流します。

【実績】

当日乗船数 26日 56組/144名 27日 57組/141名

(2) 贈り灯（灯ろう販売）

灯ろうを販売しました。ウェブサイトでの事前販売と当日現地での販売の2種類の購入方法を設けました。

【実績】

事前販売（WEB・案内所）705個 当日販売836個 計1,541個

観覧者数（2日間） 約8,700人（昨年 約6,000人）

□決算額：14,586,517円（予算額13,751千円）



昨年の灯ろう流しの様子

(3) 東京大回廊写真コンテスト(補助・継続)

□事業概要

第8回東京大回廊写真コンテストは、グランプリ、準グランプリ、審査員特別賞、千代田区長賞、千代田区民賞、協賛企業のご協賛を募り冠賞を設け表彰しました。入選した作品は、協会が作成するガイドブックやパンフレットで活用するとともに、メディアへの積極的な提供や情報発信ツールの題材として積極的に活用しています。

【実績】

募集期間：令和5年5月1日～8月31日

表彰式：令和5年12月7日(木)／秋葉原UDX

作品展：5年12月7日～25日／秋葉原UDX

5年12月26日～6年1月4日／東京シティアイ

6年2月12日～2月21日／東京ミッドタウン日比谷

6年3月13日～4月14日／半蔵門ミュージアム

応募：911点 入選：40点 協賛：59社

(昨年 応募：1,023点 入選：43点 協賛：51社)

□決算額：1,672,686円(予算額：3,258千円)



第8回グランプリ受賞作品 「4年振り神田祭のクライマックス！」

4 観光情報発信事業

(1) ウェブサイト運営(補助・拡充)

□事業内容

観光客等のニーズに即した情報提供を行うため、季節のイベントや地域の行事等の観光情報や、歴史、文化、グルメ等観光資源などを検索できるデータベース機能を備えるとともに、ウェブサイトのコンテンツの維持管理を行います。特集では、定番の内容に加え、旬な話題なども掲載します。

またSNSでも、イベントや新しい観光スポットなどを随時投稿しています。今年はInstagramをより強化するため、ふさわしい人材を選出し、千代田区観光インスタグラマーに任命しました。

【実績】

ページビュー数：3,591,186件（昨年：2,497,199件）

フォロワー数 ×：1.7万人 facebook：8,840人 Instagram：7,412人

□決算額：13,858,020円（予算額13,889千円）

(2) 外国人向け情報発信（補助・継続）

□事業内容

海外の方が日本に来たら、まず東京千代田区に行ってみたいと感じてもらえるよう、更なる千代田区の魅力発信を推進するため、観光協会ウェブサイトの姉妹版として、外国人向けのSNS・ブログの運営や、外国人による外国人向けの観光体験レポートの動画制作などを行いました。

【実績】 ブログ：31件（うち動画：9件）

（昨年 ブログ：34件 うち動画：9件）

□決算額：10,200,300円（予算額：10,201千円）

(3) ガイドブック制作(補助・拡充)

□事業内容

観光客をはじめ案内所、会員ホテル等からも要望の多い観光マップ（日本語）、ちよだ歴史さんぽマップを増刷しました。

【実績】

千代田区観光マップ（日本語） 100,000部
ちよだ歴史さんぽMAP 1～4 各 20,000部

□決算額：2,524,500円（予算額：7,770千円）

(4) 観光案内所の運営(補助・継続)

□事業内容

千代田区及び周辺地域の観光情報を発信するとともに、来街者の観光相談に対応する観光案内所を運営します。インバウンドの増加に備え、外国語対応できる人材の常駐化を実施しています。案内所では、全国各地のパンフレットやマンホールカード（鉄腕アトム）をもらいに来たり、千代田区観光協会観光大使リラックマグッズやオリジナルグッズを購入したりする人で来館者数は増えています。また協会主催の謎解きを開催する際、キットの配布場所としても設定しています。

その他にも、神田カレエグランプリの景品交換、EDO ART EXPOの書道展・浮世絵展、スタンプラリーのスポット、ひと涼みスポットなどで協力しました。

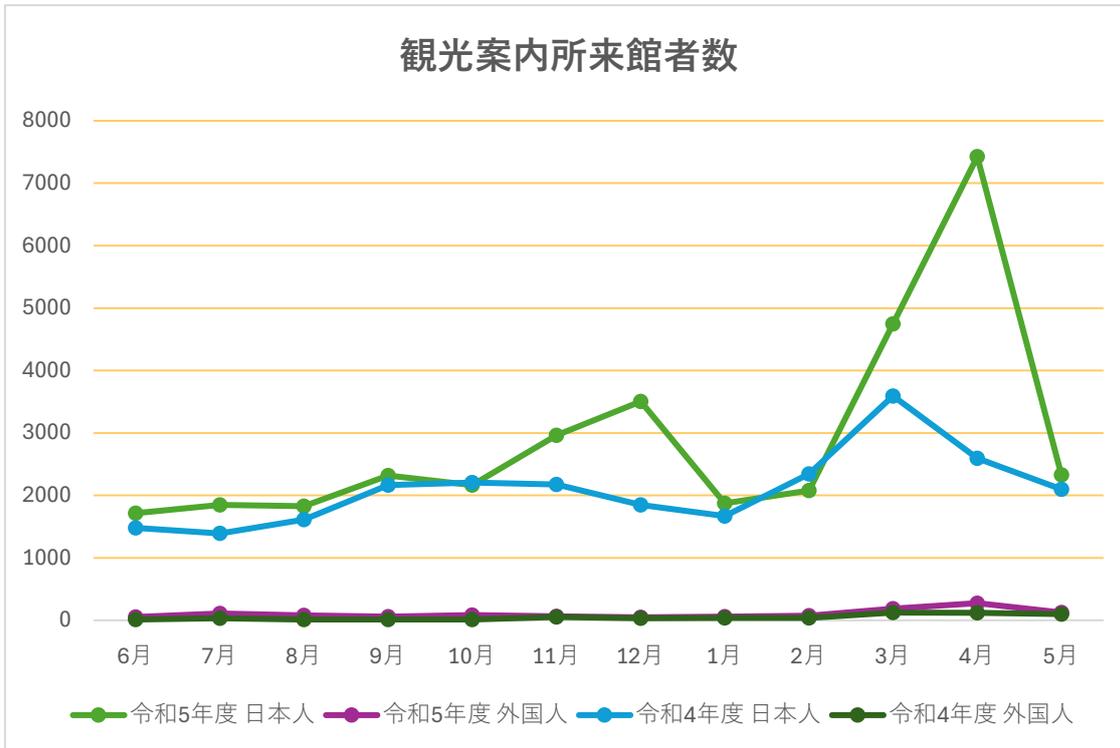
【実績】年間来館者数 日本人 34,792人 外国人 1,210人
（昨年 日本人 25,178人 外国人 592人）

□営業日

通年 10時～18時

休館日：第4日曜日（繁忙期は営業）、年末年始

□決算額：15,832,154円（予算額：15,670千円）



令和5年度は、12月に「家康プロモーション事業」の謎解きの開催があったため、令和4年度より来館者数が増えている。また令和4年度の桜の時期は3月がピークだったのに対し、令和5年度は4月がピークとなっている。ただ、日本人も外国人も来館者自体がかなり増加した。

(5) 東京マラソンEXPO出展(補助・継続)

□事業内容

令和6年3月に開催される東京マラソン走者事前登録地の東京ビッグサイトにおいて、千代田区ブースを出展し観光情報の発信等を行いました。

また今年初めて、マラソンコースのフィニッシュ地点である東京駅丸の内側で東京マラソン財団が運営する出展ゾーンにブースを出展し、ゴールしたランナーや応援に来た方にマップの配布やグッズの販売などを行いました。

□実施日

東京マラソンEXPO 令和6年2月29日(木)～3月2日(土)

東京マラソン当日 令和6年3月3日(日)

□決算額：19,800円(予算額1,000千円)

(6) 皇居乾通り一般公開への協力(補助・継続)

□事業内容

宮内庁が主催する皇居乾通り一般公開に際して、来場者の利便性に資するとともに、来場者の区内への回遊に繋げるため、皇居乾門前に観光協会の案内所を設置し、観光ガイド団体の協力を得て観光案内を実施しました。

□実施時期

秋季 令和5年11月25日(土)～12月3日(日)

春季 令和6年3月23日(土)～3月31日(日)

□決算額：1,277,310円(予算額：1,270千円)

5 観光人材育成事業

(1) 観光ガイド団体等との連携(補助・継続)

□事業内容

多くの観光スポットを擁する千代田区において、地域で活動している観光ガイド団体等(江戸東京ガイドの会等)が数多くある中、観光ガイドの人材育成の推進と情報発信のネットワーク化を図るため、令和3年度「千代田区観光ガイド連絡会」を立ち上げました。今年度も引き続き連絡会を開催し、更なる情報共有や連携を強化していきます。

また、「千代田区観光ガイド育成講座」の合格者を含め、連絡会に所属する団体のガイドがよりよいツアーガイドとして活躍するために必要な講座やスキルアップできる講座・研修などを実施しました。

【実績】

観光ガイド連絡会 2回 研修・講演会 1回

観光ガイドの育成 セミナー 1回 研修ツアー 3回

□決算額：2,690,600円(予算額：13,930千円)

6 観光協会推進事業

(1) 会員交流会の実施等(自主・継続)

□事業内容

会員と協会及び会員相互の更なる連携・交流を図ることを目的として、会員交流会を開催しています。

今回は、初めて東京商工会議所千代田支部と合同で開催しました。

【実績】

実施日：令和6年2月15日(木) 会場：神田スクエアホール

出席者数：76社87名(協会枠30社・40名)

(昨年 出席者数：34社・49名)

□決算額：1,725,500円(予算額2,000千円)



会員交流会の様子(会場：神田スクエアホール)

(2) 会員の事業PRの支援(自主・継続)

□事業内容

東京商工会議所千代田支部のご協力を得て、同支部が主催する地域ビジネスフェアに観光協会ブースを確保して、そのブースを会員に提供し、事業PRの支援を行います。今年はビジネスフェアが開催されませんでした。

□決算額：0円(予算額：100千円)

経費の支出はありませんでした。

(3) 地域ブランドの企画・販売(自主・拡充)

□事業内容

千代田区の地域ブランドとして定着させるとともに、観光協会の財源確保の一助とするため、オリジナルグッズの企画・販売等を行います。

会員企業で、神田に本社があるサンエックス株式会社の人気キャラクター「リラックマ」を令和3年8月に観光大使として任命し、協会オリジナルグッズの制作などに活用しています。

また、千鳥ヶ淵の桜や、皇居外苑の黒松を利用した入浴剤は、会員ホテルでのアメニティなどにも活用いただいています。

これらの一部商品は、売り上げの一部を千代田区のさくら基金や国民公園協会に寄付しています。

□オリジナルグッズ

SAKURA BATH、KUROMATSU BATH、桜ストラップ、マジック桜、ポストカード、観光大使リラックマグッズ他

□決算額：4,339,033円（予算額：6,000千円）



観光大使リラックマのグッズ



(4) 観光拠点施設運営（自主・継続）

□事業内容

万世橋出張所・区民館の5階を区から借り受け、そこに観光事業の拠点となる施設千代田ツーリズムイノベーションベース（CTIB）を設けています。施設の運営者は、一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構（JSTA）で、観光協会だけでなく、地域団体、民間企業等と連携し、スポーツ・文化・ツーリズムの視点から、新たな千代田区の観光事業を創設します。

□決算額：5,288,401円（予算額：7,000千円）

(5) 観光行事等に関する後援等（自主・継続）

□事業内容

地域団体、民間団体、民間企業等が主催するイベント、講演会、記念式典等の行事に対し、千代田区観光協会の後援名義・協力名義を付して協力していきます。

【実績】

後援26件、協力8件

（昨年 後援38件、協力10件、共催1件）

(6) 観光企画造成（自主・拡充）

□事業内容

区からの委託を受け、観光協会のウェブサイトにもスリムに対応する飲食店などの情報を掲載しました。

□決算額：2,019,600円（予算額：0円）

(7) 社員総会・理事会の開催(自主・継続)

□事業内容

役員を選任、事業計画、事業報告等、観光協会の重要議案の審議等を行うため、総会及び理事会を開催しました。

◎定時社員総会

日時：令和5年8月24日(木)午後4時

会場：ホテルニューオータニ (おり鶴 悠の間/舞の間)

総会：出席 107会員 委任状 127会員 合計 234会員 (全会員数 255)

議案審議 (令和4年度事業報告・令和4年度収支決算報告)

報告事項 (令和5年度事業計画・令和5年度収支予算)

懇親会：出席 126名

◎理事会：議案等の審査

第1回理事会：令和5年7月21日(金)

○令和4年度事業報告及び収支決算報告について

○理事及び監事の選任について等

第2回理事会：令和5年8月24日(木)

○役員を選任について

第3回理事会：令和5年11月29日(水)

○令和5年度事業実施状況中間報告について

第4回理事会：令和6年4月22日(金)

○令和6年度事業計画及び収支予算について

□決算額：3,201,650円 (予算額：4,000千円)



昨年の総会の様子(会場：ホテルニューオータニ)

7 管理運営

(1) 事務局人件費(補助・継続)

事業内容

会長の報酬及び専務理事、協会職員7名の給与、社会保険料事業主負担分

決算額：60,427,182円（予算額：64,282千円）

(2) 事務局の維持管理(補助・継続)

事業内容

事務局の維持管理に要する経費

○旅費、通信費、印刷製本費、消耗品費、光熱水費、賃借料

○警備、清掃、消防点検等各種委託経費

○事務機器類リース料

決算額：17,320,275円（予算額：17,425千円）